

生命を生み出す母親は 生命を育て 生命を守ることをお願いします

第69回

和歌山県

母親大会

どなたでも参加できます。想いや願いを語り合しましょう。

～平和・ジェンダー平等・安全安心な暮らしを

願い、守り、求め続けたい！～



2025年 **6月15日** (日) *HP **和歌山県母親大会**をーん！ーん！

会場 海南市民交流センター (海南市下津町下津 500-1 TEL 073-492-4490)

分科会 受付 9:40 10:00~12:20
海南市民交流センター各会議室

全体会 受付 12:50 13:10~15:45
同センター1Fふれあいホール

* 駐車場はありますが乗り合わせにご協力ください。
* 裏面に、会場までの案内図を載せています。
* 昼食は、事前に各郡市母連へ弁当の注文をしておくか、各自で用意してください。会場近くにコンビニはなく、食事処(個人の店)も1~2軒あるだけです。

◇オープニング (13:10~13:53)
*「第69回日本母親大会 in 和歌山」ダイジェスト上映
◇記念講演 (14:10~15:30)
◇「第69回日本母親大会 in 和歌山」総括
大会宣言案採択 (15:30~15:40)

記念講演 **紀伊半島に原発設置を許さなかった
住民たちのたたかい** ~熊野原発反対運動の歴史と知恵~

講師 **景山 佳代子** 氏 (神戸女学院大学総合文化学科教授 社会学者)



景山佳代子氏のプロフィール:

神戸女学院大学文学部総合文化学科教授。専攻は社会学。大学院時代に、「週刊誌『アサヒ芸能』で赤線後の性風俗」を研究。

2015年に三重県熊野市への旅行をきっかけに熊野市の原発反対運動について研究を始める。主著は『性・メディア・風俗』(2010)ハーベスト社、「DIY〈自分でする〉社会学』(2020)法律文化社 他。

○当日券もあります) ○バザー(1Fロビーです お立ち寄りください)

○保育料 家庭500円...事前申込みをお願いします(郡市母連事務局・加盟団体・県実行委員会 FAX 等)

*大会当日のマスク着用は個人の判断でお願いします。発熱や体調不良の場合は、参加をご遠慮ください。

主催 第69回和歌山県母親大会実行委員会 和歌山市小松原通 3-20 県教育会館内 FAX073-446-2667

開催地協力 海南海草郡市母親大会実行委員会

後援 和歌山県 海南市 海南市教育委員会 紀美野町 紀美野町教育委員会

分科会プログラム 10:00~12:20 海南市民交流センター 各会議室

	分科会名	内 容	講師・助言・協力(敬称略) 会場
1	楽しく安心して学べる学校 って～「子どもの権利条約が 生きる」を考えながら～	学校のリアルを出し合いながら、子ども を真ん中に、保護者、教職員、学童指導 員、専門家、…、みんなで考え合おう。	和歌山県国民教育研究所 助野 公彦 /3F 工芸室 24
2	語り合おう！ 障がい児・者の生活 国・自治体の役割	障がい児・者が日々の生活の中で感じる 様々な思い、不便さや不都合を交流し、 支援や福祉の有り様を話し合おう。	桃郷 ひまわり園 植田 京子 あすなる作業所 岩本 匡史 /2F 第1研修室 24
3	税の使い方と 社会保障 ・物価高	税の使い方とは、どうあるべきなのかを 考え、社会保障の有り様や切り捨てら れる医療制度について話し合おう。	和歌山県民主医療機関連合会 深谷 郁 /3F 文化財研究室 30
4	安全安心な食糧 ・農業の未来について 話し合おう	低い食料自給率、あふれる添加物や化学 肥料多用の食物。安心して口にできる食 糧生産と農業について学び話し合おう。	新日本婦人の会和歌山市支部 松永久視子 /2F 第2研修室 36
5	SDGs（エシカル消費）に ついて学び、 「できる」を考えよう	「エシカル消費」って何？ 国連で採択 された持続可能な開発目標(SDGs)につ いて学び、毎日の生活を通して考えよう。	和歌山市民生活協同組合 高野理恵 津田美法 /2F 視聴覚室 90
6	ジェンダー平等社会の実現 へ～歴史を知る・「はて？」と気 づく・声をあげる、そして、…～	ジェンダー平等後進国日本。勇気を出し て不条理に声をあげる人が多くなる中、 格差是正や法制度改正へ具体的運動は…。	むくげの会 岩本多賀子 /3F 美術室 24
7	健康体操 今から始める *フレイル予防 *加齢や疾患で心身機能が低下する状態	先着 25 名。申込み受付は 5 / 7 (火) より F A X で 073-483-2970 へ 申込み用紙 は、HP 和歌山県母親大会からダウンロードできます。	健康運動指導士 川村 護 /拝待体育館 25
8	特設 1 緊急報告 「戦争国 家づくり」NO！ 2 映画視聴 「荒野に希望の 灯をともし」 ～中村哲医師の生き様に学ぶ～	岸田政権が閣議決定した「安保3文書」による政策が急ピッチで進む中、 全国の空港や港湾を「特定利用」に指定する動きが…。県内でも。 戦火のアフガニスタンで医療活動をし、井戸を掘り、用水路建設をし続 けた氏の現地活動 35 年の軌跡を記録したドキュメンタリー映画です。	/1F ふれあいホール 250
9	見学 鈴木屋敷と国宝 善 福院釈迦堂をたずねて 参加券と入館料+バス代 500 円	先着 20 名。申込み受付は 5 / 7 (火) より、F A X で 073-483-2970 へ。 申込み用紙は HP 和歌山県母親大会からダウンロードできます。 集合；会場入口へ 9 時 40 分までに。9 時 50 分に、マイクロバスで出発。	

「核戦争の危機から子どもたちを守ろう」と歩み続けて

敗戦から 10 年、大国の核実験が繰り返される中で、女性たちは、新しい憲法に明記された「男女平等」の条文に背中を押されて、「核戦争の危機から子どもたちを守ろう」と世界に呼びかけ、日本中に母親大会の種をまきました。

「母親」の名を冠した会には、「もう二度と戦争で子どもや家族を失いたくない」と、多くの母親たちが集いました。それは、「夫に仕え、家事と育児と介護が女の役目」として強いられてきた社会の縛りから、自らを解く行動でもありました。以来 70 年間歩み続け、平和を守る行動の中で、子ども、女性、みんなのための要求を実現してきました。

2024 年 9 月、「第 69 回日本母親大会 in 和歌山」を成功させた誇りと全国から学んだ貴重な運動を新たな力に、平和とくらしを守るために「つれもて」声を上げましょう。

「だまされない」「あきらめない」「立ち止まらない」で、
「しなやかに」「したたかに」「しぶとく」、歩み続けましょう。

会場への交通案内

- ・車の利用 海南 I C より有田方面へ 15 分
- ・JR の利用 JR 海南駅よりタクシー 20 分
JR 下津駅より徒歩 10 分
会場前で歩道橋を渡る

